

## 公的住宅のあり方を考えるに当たって重要な論点について(修正)

## 諮問②『公的住宅のあり方について』

| テーマ |                        | 検討課題  | 審議会、<br>小委員会 |
|-----|------------------------|---|--------------|
| ②-1 | 市営住宅の家賃減免制度のあり方について    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○公営住宅施行令の改正の反映と住宅の種別で異なる制度の一元化</li> <li>○入居者と非入居者との公平性に配慮した基準の構築</li> </ul>  | 公的住宅小委員会     |
| ②-2 | 既存公的住宅ストック有効活用のあり方について | <ul style="list-style-type: none"> <li>○多様な世代が居住するコミュニティ活性化に向けた方策</li> <li>○地域に必要な機能の導入や市営住宅団地の再編</li> <li>○既存住宅の良好なストックとしての再生方策とその費用対効果</li> <li>○その他の公的住宅ストックの有効活用のあり方</li> </ul>     |              |
| ②-3 | 住宅確保要配慮者への対応について       | <ul style="list-style-type: none"> <li>○住宅確保要配慮者の属性別の課題</li> <li>○市営住宅における住宅供給とセーフティネットのあり方</li> <li>○公的賃貸住宅（地域優良賃貸等）における住宅供給とセーフティネットのあり方</li> <li>○民間賃貸住宅等におけるセーフティネットのあり方</li> </ul> |              |